

PRESS RELEASE

平城宮跡歴史公園開園5周年の夏！ 『平城宮跡の夏』イベントを開催します

平城宮跡歴史公園では2023年7月15日(土)～9月18日(月・祝)の期間で、「平城宮跡の夏」と題し、ワークショップ等を通じて平城宮跡や、季節を感じていただけるイベントを多数開催します。子ども向けの工作から、家族で参加できる自然・観察体験、歴史講座まで、皆様でお楽しみいただける内容となっています。

開園5周年目の夏も、ぜひ皆さまに平城宮跡歴史公園を満喫していただけるよう、取材及び記事掲載のほど宜しくお願い致します。



7/15(土)～17(月・祝)「ツバメクラフトづくり」



7/22(土)「カラフルで楽しい人形をつくろう！」



7/29(土)「ラミネートに閉じ込めた植物でモビールを作ろう！」

〈PICK UP〉

◆7月16日(日)

和裁のワークショップ手縫いで甚平を縫ってみよう

素材にこだわった国産の注染手ぬぐい2枚を使って、この夏から使える子供用甚平^{じんべい}を作ります。じっくりと手縫いで作り上げれば、和裁の技法が身につく大人向けのワークショップです。

◆7月23日(日)なぞりハス

8月6日(日)写しハス

毎年ハスの見頃、6月中旬から西ノ京ロータスロードが始まります。併せて平城宮跡では初心者でも簡単に描けるポタニカルアート教室を開催します。下絵に色を入れていく「なぞりハス」、ハスを模写・彩色する「写しハス」など、絵に自信のない方でも手軽に体験できる内容となっています。

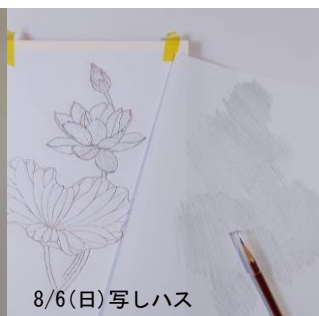
ポタニカルアート…草花を正確かつ緻密に描いた「植物画」のこと。



春イベント実施時の様子



7/23(日)なぞりハス



8/6(日)写しハス

◆8月11日(金・祝)

奈良時代を体験!!「木簡に書いてみよう。」

再現された奈良時代の円面硯や水差し、奈良墨、奈良筆を使って木簡に好きな文字や絵を描くイベントです。木簡に使われている木材は、昨年3月に完成した第一次大極門(南門)の復原木材。貴重な材料を使って奈良時代の役人気分を味わうことのできるワークショップです。



※イベント詳細は、別添チラシをご覧ください。